

機械器具 32 医療用吸引器

管理医療機器 歯科用吸引装置 34859000

マイクロサクションシステム

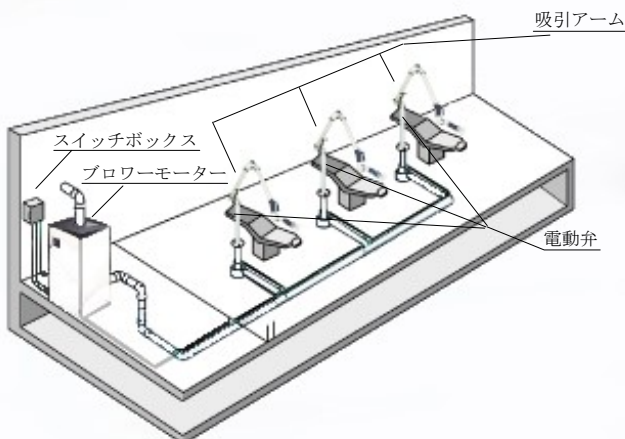
○警告事項

- ・複数の吸引アームを同時に使用すると吸引性能が低下します。
- ・水、有機溶剤、火気類は絶対に吸引させないで下さい。
- ・ブロワーモーター部が熱を持ったり、異音のあるときは直ちに使用を停止し、販売者へ報告すること。
- ・本システムの電気系統に他の電気接続をしないこと。
- ・本体使用中にアームフード部分に水滴が着くことがあるので、使用の度フード部分の水滴をガーゼ等で拭き取ること。放置すると水滴が被術者に落下することがあります。
- ・本体内部に溜りした水滴は本体使用の度、与圧吸引法により取り除いてください。
- ・ガスシリンダーのピストンロッドに塗料やビニールなどの異物が付着しないようにして下さい。油漏れ、作動不良の原因になります。

○禁忌・禁止事項

- ・本品を診療行為以外に使用しないこと。
 - ・本品を本書警告事項及び使用上の注意に表記された範囲を越えて使用しないこと。
 - ・次の行為の禁止
- ①本システムに他の機器を接続したり、分解しないこと。
 - ②本システム吸引アーム部を支持している支持ポールから吸引アームを抜き出さないこと。
 - ③ティッシュペーパーなどの大きな異物を吸引させないこと。
 - ④吸引フードに付属のフードを取り外した状態で使用しないこと。
 - ⑤その他本書記載の警告事項、禁忌・禁止事項を理解した上で本システムを使用すること。

○システム構成図



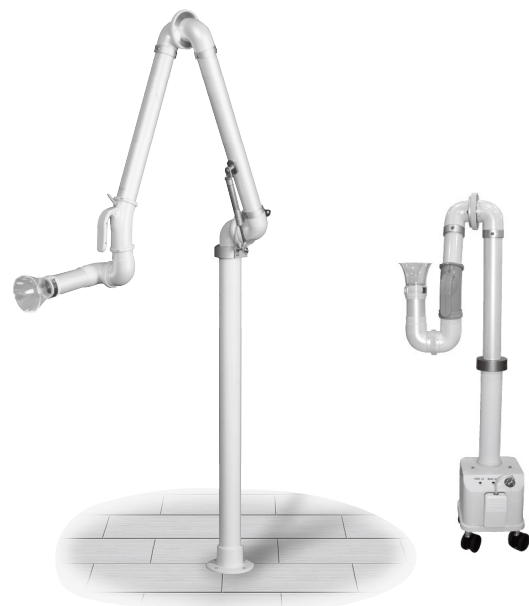
○形状・構造及び原理等

1. 本システムは吸引器動力と接続し、その吸引効果により歯科治療時の血液、唾液、金属粉、室内の粉塵等の除去を目的とする。
2. 本システムは吸引アーム、電動弁、ブロワーモーター、スイッチボックスで構成される。
3. 本品は、それぞれ5つの部位に分解することのできる口腔外バキューム用端末（アーム）です。各部位は回転のできる構造で接合しており、全体として診療時に簡便に末端のフードを診療箇所へ固定することのできる構造となっています。

○作動・原理原理

1. 本システムは駆動により、ブロワーモーター部に大きな吸引力を発生させると同時に電動弁により吸引アームのシャッターを開放させ、各吸引アーム部に吸引力を伝えることにより、診療時に発生する汚染物質を診療室から瞬時に取り除くことができます。
2. 本品は3箇所のジョイント部分がそれぞれ回転可動することにより吸引フードを術者の求める位置に簡易に、立体的に移動設置することが出来る屈曲アーム式口腔外バキューム端末です。回転ジョイント部分はそれぞれ手動による力調整が可能であり、調整カバーを回転させ力調整を行います。各ジョイントはパッキンまたはスプリングブランジャーによって保持されていますので術者の求める微妙な力加減を実現できます。

○製品外観図



○操作方法

1. 始動前の操作

- ①吸引フード取付けアームを握持して、吸引フードを口腔周辺の適切位置にセットする。
- ②吸引フードの位置が適切でない場合は、適宜位置を修正する。
- ③吸引アーム部に内蔵しているスイッチをONにする。
- ④吸引フードより吸引開始する。

2. 使用中の操作

- ①吸引が行なわれていることと、システムから異音のないことを確かめる。
- ②作動中は上記以外の操作をしない。

3. 使用後の操作

- ①吸引アーム部に内蔵しているスイッチをOFFにする。
- ②吸引フードからの吸引が自然に止まるのを確かめる。
- ③スイッチボックス部内にあるブレーカーをOFFにする。

○使用目的、効能又は効果

エアータービン、ハンドピースなどによる歯牙切削中、診療室内には多量の血液、唾液、金属粉、歯牙屑などの汚染物質が発生し、医師・患者がこれらを吸込む危険があるので、診療の発生源でこの汚染物質を除去することを本システム目的とする。

○品目仕様等

本システムは各吸引アームにて毎分2.6立方メートル以上の吸引を行い、診療時発生汚染物質の99.8%以上を除去する。

○耐用年数

本システムは目安として7年間を耐用年数とする。

○保守・点検

本システムには消耗品があり1年に1度を目安として専門の技術員による点検を受けること。

○清掃

・設置状態での清掃

本製品を診療終了後に清掃するときは消毒用エタノール及び軟かい綿布等をお使いください。本製品外面全体に仕様いただけます。表面が傷つくような固いものでこすらないで下さい。フードは着脱し水、アルコール等で清掃して下さい

・フードの脱着の仕方

- ①フードの取付リングの片側をリング内側のピンが抜けるまで指ではね上げます。
- ②リングをそのまま横に回すようにずらして下さい
- ③フードを引き抜きます。

・アームを取り外しての清掃

本製品は分解清掃ができます。分解清掃の際は当社サービス窓口へご依頼下さい。

・消耗品の交換

稀にフード網に切削片等がこびりつくことがあります。衛生面、吸引力等に影響がありますので交換して下さい。

○使用上の注意

歯科医師及びスタッフ以外は機器を使用しないこと。

○包装

ダンボール箱1台入り

○文献問い合わせ

本システム及び口腔外バキューム、診療バキュームについての文献請求は当社までお願いします。

○与圧吸引法の仕方

- ①アームを水平方向に伸ばした状態でたまっている水分をこぼさないようフード口を上方向に向ける。
- ②スイッチを要れ空吸引を行いながら、手のひらをフード口にあてがい蓋をした状態にし、十分に与圧が高まったら(2~3秒後)、蓋にした手のひら等をはずす。この与圧作業を4~5回行う。
- ③スイッチを切りおよそ10秒後に水分がたまっていないことを確かめる。

製造販売業者

JMS株式会社

住所：〒146-0092

東京都大田区下丸子1-3-8

TEL：0120-896-112

FAX：03-3757-8620

ホームページ：http://www.jms-japan.net

製造業者

JMS株式会社

住所：〒146-0092

東京都大田区下丸子1-3-8

TEL：0120-896-112

FAX：03-3757-8620

ホームページ：http://www.jms-japan.net